

●新年度の募集概要について

1 新あいち創造研究開発補助金制度の趣旨

趣旨	<p>本県では産業空洞化に対応するため、「産業空洞化対策減税基金」を原資として、企業立地及び研究開発・実証実験を支援する補助制度を創設し、平成24年度から運用している</p> <p>「新あいち創造研究開発補助金」については、次世代自動車や航空宇宙など、今後の成長が見込まれる分野において、企業等が行う研究開発・実証実験を支援する。</p>
ねらい	<p>○成長が期待される分野において、企業等が行う研究開発や実証実験を支援。</p> <p>○「知の拠点あいち」の整備により、高度な研究開発環境を提供し、本県における高付加価値のモノづくりの継続・拡大につなげる。</p> <p>○併せて、航空宇宙に関する国際戦略総合特区、及び、あいち自動車産業イノベーションプランの目標達成に資する。</p>

2 新あいち創造研究開発補助金制度の概要

	研究開発	実証実験
対象分野	<p>(1) 次世代自動車、航空宇宙、環境・新エネルギー、健康長寿、情報通信・ロボット分野、その他知事が認める分野</p> <p>(2) 「中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律」に指定された特定基盤技術分野</p> <p>(3) あいち産業科学技術総合センターが支援する技術分野</p>	
対象者	<p>企業（大企業、中小企業、事業協同組合等）</p> <p style="text-align: right;">市町村</p>	
補助率	<p>大企業の場合は、原則として1/2以内、それ以外の場合は2/3以内</p>	
限度額	<p>2億円</p> <p>中小企業の場合は、原則として、1億円</p>	
補助要件	<p>県内に事業所を持つ企業等が実施する、次のいずれかに該当する研究開発。</p> <p>①中小企業、事業協同組合等が中心となる場合は、原則として、公設試験研究機関と連携して実施するもの。（異業種分野の複数企業等が外部機関と連携して実施する場合を含む。）</p> <p>②大企業が中心となる場合は、原則として、産学官が連携する実施体制を構築して実施するもの。</p>	<p>企業等が県内において実施する、次のいずれかに該当する実証実験。</p> <p>①次世代成長分野関連技術や地域資源を活用し、市町村等と連携して実施するもの。（異業種分野の複数企業等が外部機関と連携して実施する場合を含む。）</p> <p>②次世代成長分野関連技術の高度化又は実用化に資するもの。</p>
対象経費	<p>部品・原材料費、機械装置費、委託・外注費、産産連携実施に係る技術的支援を受けるに必要となる人件費（自社の労務費を除く）、産産連携実施に係る旅費 等</p>	<p>部品・原材料費、機械装置費、委託・外注費、実証実験補助人件費、実証実験協力費、広報宣伝費、諸経費、産産連携実施に係る技術的支援を受けるに必要となる人件費（自社の労務費を除く）、産産連携実施に係る旅費 等</p>

3 公募期間

平成29年3月21日（火）から4月7日（金）まで

4 応募方法

○公募要領及び事業計画書の様式について

公募要領及び事業計画書の様式については、県の「産業空洞化対策減税基金」ホームページからダウンロード。

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/san-kagi/shin-aichi-koubo.html>

○応募書類提出先

〒460-8501

愛知県名古屋市中区三の丸3-1-2（愛知県庁西庁舎7階）

愛知県 産業労働部 産業科学技術課 研究開発支援グループ

※持ち込みによる提出の場合は、業務時間内（平日8時45分から17時30分まで）に限ります。

※郵送の場合は、封筒に＜新あいち創造研究開発補助金事業＞と記載してください。

なお、4月7日（金）必着とします。

※提出書類に不備がありますと受付できませんので、十分ご注意ください。

【参考：平成28年度採択案件の内訳】

*企業区分別： 大企業 18件（21%） 中小企業 68件（79%）

*申請区分別： 研究開発 61件（71%） 実証実験 25件（29%）

*対象分野別：

次世代自動車	16件（19%）	航空宇宙	11件（13%）
環境・新エネルギー	9件（10%）	健康長寿	17件（20%）
情報通信・ロボット	11件（13%）	その他	22件（25%）

*地域区分別：

名古屋地域	29件（34%）	尾張地域	30件（35%）
西三河地域	20件（23%）	東三河地域	7件（8%）